

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 5 区分

【発行日】平成21年12月3日(2009.12.3)

【公表番号】特表2006-507184(P2006-507184A)

【公表日】平成18年3月2日(2006.3.2)

【年通号数】公開・登録公報2006-009

【出願番号】特願2004-554439(P2004-554439)

【国際特許分類】

B 6 0 R 22/34 (2006.01)

【F I】

B 6 0 R 22/34

【誤訳訂正書】

【提出日】平成21年10月13日(2009.10.13)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

自動車の一部に取り付けられるシートベルトリトラクタハウジング用の固定装置であって、

前記シートベルトリトラクタハウジングのハウジングプレートが、前記自動車の一部に形成された固定用開口部内で前記自動車の一部に係合するねじ連結部を受け入れる少なくとも 1 つの固定用開口部を有し、

前記シートベルトリトラクタハウジングは、前記シートベルトリトラクタハウジングが、シャフトの軸線に対し或る角度で移動するベルトの力の方向に自動的に差し向けられるように、前記自動車の一部の前記固定用開口部に対して回転自在であり、

前記シートベルトリトラクタハウジング（10）は、前記自動車の一部（40）に対して堅固に連結された前記ホルダ部品（13、19、25）によって、前記自動車の一部（40）の固定用開口部（41）に対して或る距離に保持され、前記シートベルトリトラクタハウジング（10）が予め設定された抵抗に打ち勝って前記ホルダ部品（13、19、25）に対して回転するように前記ホルダ部品（13、19、25）に取り付けられている、

ことを特徴とする固定装置。

【請求項 2】

ホルダ部品（13）は、ホルダ部品（13）を自動車の一部（40）に取り付けるのに役立つ取付け手段を挿通させて案内するための開口部（14）及びホルダ部品（13）へのシートベルトリトラクタハウジング（10）の回転自在な取付けのための別の開口部（15）を備えた扁平な部品として形成されている、

請求項 1 記載の固定装置。

【請求項 3】

ホルダ部品（13）へのシートベルトリトラクタハウジング（10）の取付けは、リベット（16）がホルダ部品（13）の開口部（15）及びシートベルトリトラクタハウジング（10）のハウジングプレート（11）の固定用開口部（32）を貫通することにより生じる、

請求項 2 記載の固定装置。

【請求項 4】

ホルダ部品（１３）は、固定用開口部（３２）を備えたシートベルトリトラクタハウジング（１０）の扁平なハウジングプレート（１１）に載っている、

請求項２又は３記載の固定装置。

【請求項５】

ホルダ部品（１３）の連結のために設けられたシートベルトリトラクタハウジング（１０）のハウジングプレート（１１）は、ホルダ部品（１３）の関連の端部を受け入れるオフセット領域（１８）を有し、オフセット領域は、ホルダ部品（１３）の外縁部と一緒にあって、ホルダ部品（１３）に対するシートベルトリトラクタハウジング（１０）の回転運動の制限部を形成している、

請求項２又は３記載の固定装置。

【請求項６】

ホルダ部品（１３）は、これから角度をなして突き出ている、自動車の一部（４０）に形成された別の開口部内へ挿入可能な固定用肩（１７）を有する、

請求項２ないし５のいずれか１項に記載の固定装置。

【請求項７】

ホルダ部品は、シートベルトリトラクタハウジング（１０）のハウジングプレート（１１）の固定用開口部（３２）を貫通し、端部のねじ部（２０）が自動車の一部（４０）の固定用開口部（４１）内に位置した状態で固定されたカラー付きねじ（１９）を有し、前記カラー（２１）は、自動車の一部（４０）に当接し、シートベルトリトラクタハウジング（１０）は、その固定用開口部（３２）によりカラー付きねじ（１９）のカラー（２１）と嵌合し、カラー付きねじ（１９）のねじ頭（２２）により保持され、予備応力が加えられたばね要素（２４）が、自動車の一部（４０）とシートベルトリトラクタハウジング（１０）との間でカラー付きねじ（１９）のカラー（２１）に取り付けられている、

請求項１記載の固定装置。

【請求項８】

ばね要素（２４）は、板ばねから成る、

請求項７記載の固定装置。

【請求項９】

ホルダ部品（２５）は、固定用開口部（３２）を備えたハウジングプレート（１１）に取付け可能であって、そのＵ字形プレート（２６）相互間にハウジングプレート（１１）を受け入れるＵ字形コンポーネントとして形成され、ホルダ部品（２５）のＵ字形プレート（２６）内に設けられた開口部（２８）は、ハウジングプレート（１１）の固定用開口部（３２）とぴったり重なり、ホルダ部品（２５）のＵ字形プレート（２６）のうちの一方は、シートベルトリトラクタハウジングを自動車の一部（４０）に取り付けると、自動車の一部（４０）とシートベルトリトラクタハウジング（１０）のハウジングプレート（１１）との間に位置する、

請求項１記載の固定装置。

【請求項１０】

固定用ねじ（３１）を介して自動車の一部に形成された固定用開口部（４１）にねじ込むことができる固定用ナット（３０）は、カラー付きナットとして形成され、前記カラーの高さは、自動車の一部（４０）とハウジングプレート（１１）との間に位置するホルダ部品（２５）のＵ字形プレート（２６）の材料厚さを含むシートベルトリトラクタハウジング（１０）のハウジングプレート（１１）の材料厚さに一致している、

請求項９記載の固定装置。

【請求項１１】

自動車の一部（４０）とシートベルトリトラクタハウジング（１０）のハウジングプレート（１１）との間に位置するホルダ部品（２５）のＵ字形プレートにより形成される中間スペース内にはばね要素が設けられている、

請求項９又は１０記載の固定装置。

【請求項１２】

ばね要素は、板ばねとして形成されている、
請求項 1 1 記載の固定装置。

【請求項 1 3】

自動車の一部（40）から遠ざかる方向に向いたホルダ部品（25）のU字形プレートには、突起が形成され、前記突起は、U字形プレートに形成された開口部（28）を少なくとも部分的に包囲しており、固定用ナット（30）の取付けホルダ及び捩じり防止装置として働く、

請求項 9 ないし 1 2 のいずれか 1 項に記載の固定装置。

【請求項 1 4】

自動車の一部（40）から遠ざかる方向に向いたホルダ部品（25）のU字形プレート（26）には、これに形成された開口部（28）に向くように固定用ナット（30）が固定的に取り付けられている、

請求項 9 ないし 1 2 のいずれか 1 項に記載の固定装置。

【請求項 1 5】

ホルダ部品（25）は、自動車の一部（40）の関連の別の開口部に嵌合できるようこれから角度をなして突き出た固定用肩（27）を有している、

請求項 9 ないし 1 4 のいずれか 1 項に記載の固定装置。

【請求項 1 6】

ホルダ部品（25）は、その固定用肩（27）が、シートベルトリトラクタハウジングのハウジングプレート（11）に設けられた関連の別の凹部（33）を貫通している、

請求項 1 5 記載の固定装置。

【請求項 1 7】

ホルダ部品（15、25）は、金属から成り、ホルダ部品（25）に取り付けられた固定用ナット（30）は、ホルダ部品に固定的に連結された溶接ナットとして形成されている、

請求項 1 ないし 1 6 のいずれか 1 項に記載の固定装置。

【請求項 1 8】

ホルダ部品（13、25）は、プラスチックから成り、ホルダ部品（25）に取り付けられた固定用ナット（30）は、ホルダ部品に一体品として連結されている、

請求項 1 ないし 1 6 のいずれか 1 項に記載の固定装置。

【請求項 1 9】

ホルダ部品は、カラー（48）を介して、シートベルトリトラクタハウジング（10）のハウジングプレート（11）の固定用開口部（32）を貫通し、自動車部品（40）に締結された固定用ねじに螺着できるカラー付きナット（47）を有し、前記カラー（48）は、自動車の一部（40）又は固定用ねじに当接し、シートベルトリトラクタハウジング（10）は、その固定用開口部（32）によりカラー付きナット（47）のカラー（48）と回転自在に嵌合し、自動車の一部（40）から遠ざかる方向に向いたハウジングプレート（11）の側部には、カラー付きナット（47）のカラー上に保持された保持シート（45）が設けられ、前記保持シートは、これから角度をなして突き出た固定用肩（46）を介してハウジングプレート（11）に設けられた関連の別の凹部（33）に嵌まり込み、前記保持シートは、自動車の一部（40）に形成された別の開口部内に固定的に且つ非回転的に設けることができ、シートベルトリトラクタハウジング（10）は、凹部（33）内に突き出ている、固定用肩（46）に形成された孔（50）を貫通して案内される舌部によって、保持シート（45）に対して固定され、荷重を受けると、固定用肩（46）を貫通した状態で係合する舌部（49）の変形の結果として、回転可能である、

請求項 1 記載の固定装置。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0011

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0011】

取付け部を形成するため、本発明の別の例示の実施形態によれば、固定用ねじを介して自動車部分に形成された固定用開口部にねじ込むことができる固定用ナットは、カラー付きナットとして形成され、上記カラーの高さは、自動車部分とハウジングプレートとの間に位置するホルダ部品のU字形プレート材料厚さを含むシートベルトリトラクタハウジングのハウジングプレートの材料厚さに一致し、それにより回転抵抗を固定するようになっている、自動車部分とシートベルトリトラクタハウジングのハウジングプレートとの間に位置するホルダ部品のU字形プレートにより形成される中間スペース内にはばね要素が設けられ、このばね要素は、この場合も又、本発明の位置実施形態の板ばねとして形成されている。

【誤訳訂正3】

【訂正対象書類名】図面

【訂正対象項目名】図7

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【図7】

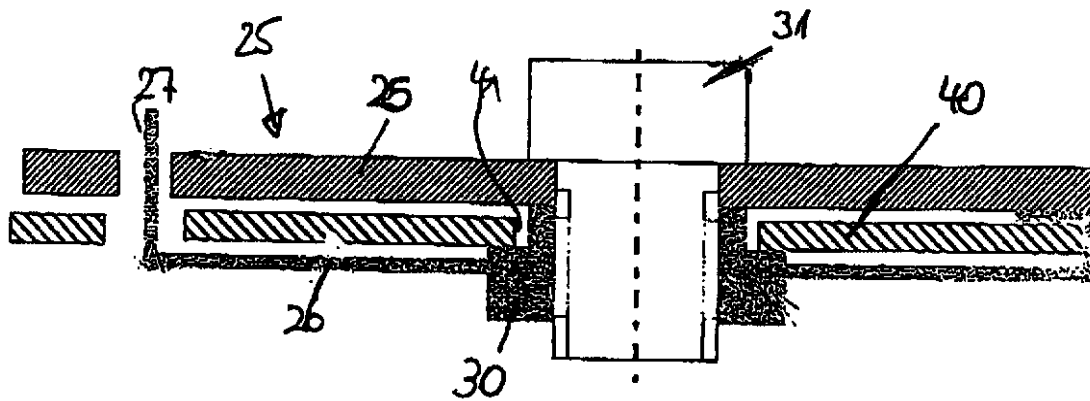


Fig. 7